

# イーハトーブ

関西岩手県人会報 第2号

2005年11月15日発行

## 関西岩手県人会

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-90

大阪駅前第1ビル9階 岩手県大阪事務所内

Tel&Fax 06-6344-5969

発行代表者 堯 律子

編集代表者 松坂定徳

## 第87回 全国高校野球選手権大会

# 花巻東、粘るも及ばず

関西岩手県人会の皆さん

応援ありがとうございました！！

今年の全国高校野球選手権大会は、8月6日(土)第60回広島原爆の日の開幕となった。当日の甲子園は、炎天下の中での入場行進だったが、わが岩手県代表花巻東高等学校はプラカードを先頭に、選手一同元気良く胸をはって堂々の行進をした。花巻東高校は、昭和57年学校法人谷村学院花巻東高等学校として発足した。7月24日県営球場で行われた盛岡中央との決勝戦では、2点を追いかける花巻東が7回表犠打でランナーを2塁に進め適時打で1点差に迫り、8回には2死満塁から、千葉秀幸のヒットで逆転勝利を收め15年ぶり3回目の甲子園出場の切符を手に入れた。県大会のデータは、被安打61、奪三振36、与四死球20、失点25、得点54、安打70、二塁打14、三塁打4、本塁打1、盗塁4、失策6、打率347。

絶対的なエースはないが、左腕の高橋や菅原、右横手投げの小笠原らの継投で相手打線に狙いを絞らせない。外野手の藤尾、皆川は俊足で守備範囲も広い。県大会では、2試合連続サヨナラ勝ち、決勝でも鮮やかに逆転するなど終盤の粘りと堅守が持ち味のチーム。

8月3日組み合わせ抽選会が行われ、7日目の第1試合、対戦相手は鹿児島県代表樟南高校と決まった。樟南高校は16回目出場の強豪だが、ここで勝てば次の試合でも大いに期待が持てる。開会式で朝日新聞秋山社長は「あこがれの甲子園で思う存分に野球ができる選手のみなさん。おめでとう。勝っておごらず、負けて悔いなく胸をはって堂々と試合をして下さい」と挨拶した。8月12日(金)試合当日、関西岩手県人会は、朝7時に甲子園球場入り口前の阪神高速道路下に集合、入場券配布の準備に入った。



待機する県人会役員

花巻からはバス10数台を連ねて応援団が駆けつけた。バスに乗れなかった人たちは新幹線を乗り継いで応援。関西岩手県人会も70人の動員をかけ応援した。開会前には3塁側応援席も満員となり、花巻東ナインのプレーに懸命の声援を送った。

樟 南(鹿児島)	320 010 115	13
花巻東(岩手)	020 010 100	4

花巻東はバントに集中打をからめた16安打の樟南の猛攻に敗れはしたが、試合の中では下馬評どおり良く粘り、点を取られても追いつく粘りを見せ、もう1点取り返せば流れが変わるとの場面もしばしばあった。ベンチに入った18人の



うち、2年生が10人。佐々木監督は「選手はよくやってくれた。2年生は甲子園の経験を財産にしてほしい」と語った。来年がまた楽しみだ。

懸命に声援する花巻東高校大応援団

花巻東高校の選手のみなさん感謝をありがとうございます。甲子園で得た経験は人生の貴重な宝。さらに励んで次の機会には是非1勝することを期待したい。関西岩手県人会のみなさん応援ありがとうございました。残念ながら今年も初戦突破の願いは届きませんでしたが、来年もまた甲子園で会いましょう。



県人会応援席

役員のみなさんご苦労様でした。

花巻東高校校長・小田島順造先生から礼状が届きました。「過日、本校野球部の甲子園出場に際しましてはお世話を頂きまして大変ありがとうございました。またこのたびは、ご丁寧に写真をお送り頂きましてお心遣いに感謝いたしております。試合では残念ながら力尽き、皆様のご期待に応えることができず、誠に残念の極みでございますが、敗れはしたものの最後まで高校生らしいプレーに徹し、堂々たる戦いぶりは、多くの高校野球ファンに感動と興奮を与え、本校の校史にも輝かしい一頁を飾ってくれました。今後は今回の快挙を契機に勉学に、スポーツにより一層の充実を図り「はつらつ花巻東」の教育を推進いたす覚悟でございます。今後とも花巻東高校に対しまして変わらぬご支援を賜りますよう心からお願ひ申し上げ、お礼の挨拶といたします。」

編集局

## 「阿弓流為 母禮の慰靈碑」除幕式 =地元水沢に浄財で建立=

除幕式は阿弓流為・母禮の命日にあたる9月17日、新幹線水沢・江刺駅の東にある羽黒山山頂「出羽神社」境内で行われた。除幕式の前には、郷土芸能(北天太鼓、鶯沢神楽、伊藤流行山鹿踊、鑄物太鼓)の奉納が行われ、地元やアテルイが処刑された大阪府枚方市や関西岩手県人会関西アテルイ・モレの会などからの参加者200人は、華やかな郷土芸能を楽しんだ。

この後このたび建立された慰靈碑の前に移動し、神式により除幕式が行われた。式では、枚方市の「アテルイの首塚」から分霊として採取した土や寄付者の名簿が地中に納められ、関係者の代表により慰靈碑の除幕が行われると、大き



見事な黒御影石の慰靈碑と碑誌

な拍手が沸きあがり、しばし郷土の英雄に想いを馳せた。慰靈碑建立委員会の及川松右衛門会長が「アテルイをはじめとする蝦夷といわれた人た

ちのレジスタンスは自主独立の機運や戦争の愚かさを伝えている。今後も顕彰活動を続けていきたい」と挨拶された。また式に参列した京都清水寺の森清範貫主は「郷土の英雄を回向する真摯な気持ちで揮毫した。これからは地域を越

えて交流し、古代文化を継承し発展させていきたい」と話された。慰靈碑には森貫主の筆で「阿弓流為 母禮 慰靈碑」と大書されている。序幕式のあと行われた懇親会には、慰靈碑建立実行委員会をはじめとする関係者は勿論、水沢市、江刺市の両市長、県議、市議に加えて森貫主ほか関西から参加した18人を含む約120人が出席し、



談笑する清水寺森貫主

念願の慰靈碑建立を祝して楽しく語らい、実りある一日だった。翌日は胆江日日新聞の安彦編集長の案内で、市内の名所旧跡を案内していただき帰阪した。私どもが建立させていただいた清水寺の顕彰碑と水沢の慰靈碑、そして枚方にあるアテルイの首塚の3拠点が連結し、今後良い交流が育まれていくことを期待している。枚方から出席された関係者は5人。往復ともにご一緒にお世話をさせていただきました。

柏山喬記

宮 沢 賢 治 忌 県人会からも参加  
京都・比叡山延暦寺

去る9月21日(水)、比叡山延暦寺で宮沢賢治忌の法要が行われました。従来、宮沢賢治の年忌に合わせて比叡山延暦寺主催で法要が営まれています。岩手大学出身者(代表平沢農一氏)が中心となり毎年参拝されていましたが、平沢氏の逝去により、岩手県関係者の参拝が先細りになることを懸念され「関西岩手県人会」に参加協力の要請があり、役員会で検討したところ「賢治は岩手県人の誇る文化人であり、仏法の最高峰のひとつである比叡山延暦寺に賢治の碑があり、大切に法要が営まれているが、岩手県人でも賢治の碑の存在さえ知らない人が多い。賢治の精神面を強く支えたことから根本中堂の面前に記念碑が建立されている」…これ等のことから県人会



延暦寺僧侶による追善法要としても協力す

ることになりました。今回県人会からは堯会長他7人が参加、参拝者は総勢18人でした。比叡山では、毎年9月21日11時から約30分間、僧侶によって追善供養が営れます。関心のある方はご参加下さい。法要開始前には根本中堂に参

集し管長の講話を聴くことが出来る。この時間帯には岩手県でも賢治忌が営まれている。比叡山延暦寺と賢治とのつながりは、一関中学校と関係があるらしい。この話は次の機会に譲りますが、来年の賢治忌にはどうか気軽にご参加下さい。参拝される方は山内無料で入場できます。

## 「阿弓流為・母禮之碑」法要 盛大に行われる

京都・清水寺

アテルイ・モレの碑を建立して満11年を迎えました。去る1



清水寺境内での法要

1月5日午前11時から「アテルイ・モレの碑」の前の広場に会員および特別会員70人が集合し、森清範貫主導師により法要が営まれ

た。胆江地区からの主な方々は、水沢市長高橋光夫氏、水沢市生活産業部長渡辺晃三氏、岩手県水沢地方振興局長川邊賢治氏、江刺市長代理・総務課長佐々木善基氏、アテルイを顕彰する会会長及川洵氏、延暦八年の会会長佐藤英明氏、胆江日日新聞社長佐々木隆男氏、プラザ企画社長菊池達哉氏、水沢商工会議所専務後藤新吉氏、その他延暦八年の会会員ご夫人など錚々たるメンバー26人と、元岩手県副知事濱田明正氏なども駆けつけてくれました。今年も盛大な法要が出来、寺務所内の「洗心洞」では、森貫主の法話を拝聴し、会長の挨拶、来賓の祝辞、参加者の紹介などがあり、毎年参加される人は、今年も清水寺でお会い出来た喜びと、和やかで盛会に懇親会を開催することが出来たことを感謝しています。今年初めて枚方市長中司宏氏、牧野歴史懇話会会长笠井義弘氏も参加されました。

「関西アテルイ・モレの会」松坂定徳記

県人会会員の皆様方の参加を歓迎いたします。お問い合わせは県人会事務局まで。

村上忠夫記

## 第19回北東会コンペ



去る10月19日北海道と東北6県によるゴルフコンペが山形県の当番幹事で関西クラシックゴルフ倶楽部で開催された。

我が岩手県代表チームは桐友会会長菊池秀一氏とシニアの柏山喬氏を中心に11名(全体で79名)の参加であったが、団体戦は今回に限り何故かグロスのスコア上位5名の合計により道・県の順位を競うこととなり本県は1ポイントの差で4位となった(優勝は山形県)。

個人戦は新ペリヤ方式での勝負となったが、本県の最高位は菅原三男氏の11位であった。(次回は北海道が幹事)

今回目立ったことは幹事の山形県は男性14名女性7名計21名を繰り出し、この内、女性3名が団体戦の優勝に貢献したことであった。

負け惜しみかもしれないが、このゴルフコースは女性が男性に比し際だって有利(距離が短い)という条件であると後で分かった次第。来年以降、我が岩手県からも女性の参加を期待したいものである。

熊谷克己記

### 原稿大募集!!

県人会の皆さん! 原稿をお寄せ下さい。内容は「県人会に対する注文やご意見」「仲間やサークルなどの活動」「旅行記」「隨想」「川柳や俳句」など何でもOK。400字以内でFAX又は郵送で事務局まで。近くメールも開通する予定です。

## 鷹の瀬戸と阿波おどりを堪能

県人会日帰り旅行

10月22日(土)関西岩手県人会の親睦日帰り旅行を実施した。例年通り朝8時に大阪城公園駅前に停車していた観光バスに乗り込む。目的地は「大鳴門橋の上からの渦潮の見学」と徳島の「観光用阿波おどり見学」。天気予報では午前中は曇りで午後は雨の予報でしたので、皆さん雨具を用意しての参加でした。バスに乗り込むと会計を担当された

加藤文雄さんに会費を納入。予定時間には全員集合したので出発した。つまみの菓子やビール、お茶が配られ、大阪事務所の吉田次長から南部せんべいの差し入れがあった。会長の挨拶と添乗員のコース説明があり、ウゲイス嬢の車窓の景色にあわせた説明を聞きながらバスは進む。南港の海遊館などを眼下に見ながら高速道路を快調に走る。神戸の

街も復旧しているようで、痛々しい震災の痕跡は表面的には見えない。舞子駅前で阪神間の会員4人を乗せて総勢31人となる。明石海峡大橋を渡り、淡路島を通過し「大鳴門橋」見学専用駐車場で、見学バスに乗り換えて「大鳴門橋」の歩道橋入り口まで行く。「渦の道」の入場券を頂き歩道橋を歩く。海面から45メートルの高さがあり、所々ガラス張り安全とは分かっているが、恐々ガラスの部分を覗きながら避けて通る。一周して帰ると抽選がある。運が良ければ景品が当たる。青柳さんと柏山さんに当選の鐘が鳴る。記念品をもらえる幸運者となった。橋を出ると活魚料理・鯛丸で昼食をいただいた後、四国霊場第一番札所・竺和山靈山寺にお参りし拝観する。村上忠夫さんが参拝の朱印を頂く。第二番札所・日照山極楽寺はバスの中からお参りした。目指すは徳島市新町橋2丁目の「阿波おどり会館」である。「阿波おどり会館」は5階建ての建物で、徳島県の物産展と観光・販売の中心拠点となっている。5階からは眉山行きのロープウェイも発着している。阿波おどり実演の時間まで館内の見

学をしながら、買い物やコーヒータイムでのんびり楽しむ。時間となり観客席に着く。300人ほどの席があり、まだ余裕がある。賑やかな鐘や笛の音に合わせ男女入り混じって舞台で踊る。男おどりや女おどりの説明や、おどりには伝統があり、昔の踊りから現代のおどりに変化してきた違いを実演し解説してくれた。おどりには花鳥風月の基本形があり、全てのおどりが昔からの伝統に基づいて変化しているそうである。最後にプロの人たちの指導で、おどりの輪の中に観光客を入れて指導する。参加した観光客4人の首にレイが掛けられた。踊り上手の人である。その内の二人が県人会の芸達者である。優勝者は大東町の久保澄子さん、入賞者が水沢市の柏山喬さんである。やはり阿波おどりは「おどらにやそんそん」である。約1時間の舞台はあっという間に過ぎ、バスに乗り込み帰途に着く。雨の予報がまったく外れて嬉しい誤報となりました。大阪では少し降ったようで路面がぬれていった。全員無事に舞子駅と大阪城公園駅で下車、それぞれ家路に着いた。

写真・報告 松坂定徳



四国霊場第一番札所・竺和山靈山寺にて

**お知らせ！**

関西岩手県人会に電話がつきました。

**06-6344-5969**

水曜日は役員、事務局が出勤しています。

お気軽にご連絡下さい。



大鳴門橋をバックに



堯会長ほか桐の会メンバー



“踊る阿呆に見る阿呆”－阿波おどり会館



優勝した久保澄子さん(大東町)

## いわて食材フェアー 開催中！

岩手県と大阪外食産業協会は、自然いっぱいの岩手の食材を広く味わってもらおうと「いわて食材フェアー」を開催している。期間中フェアー参加店で「岩手食材メニュー」注文すると「岩手食材の旅」ペア航空券や宿泊券、特産品などが当たる応募券をもらえる。参加店は「ミュンヘンシティ」「龍鳳」「菜花野」「そじ坊」「割烹音羽鮨」などで、11月中（期間は店によって異なる） 詳しくは県事務所へ。  
問い合わせ ☎06-6341-3258 岩手県大阪事務所（午前9時～午後5時30分） 土・日・祝日休

## 平成18年度新年会 ホテル日航で会いましょう！！

年末となり何かと気忙しい季節となりましたが、お元気でお過ごしのことと存じます。平成18年度の新年会を下記の要領で行いますので、お早めにお申し込み下さい。

日時：平成18年1月28日（土）12時30分～  
(食事なしでお越し下さい)

場所：ホテル日航大阪 32階 ジェットストリーム  
地下鉄御堂筋線「心斎橋駅」下車 地下通路通りすぐ

受付：11時～

会費：9000円

抽選会：空くじなし 日本一「大迫ワイン」芋の子汁ほか  
増田知事出席予定（日程調整中） 事務局・佐々木

### 桐の会のこと

記録によると「桐の会」は、昭和49年4月29日、岩手県郷友会婦人部により発足、「春と秋2回の会合を持つ」と記録にあります。（現在は年1回）。平成17年の会は、県人会鎌田副会長の紹介で、10月28日芦屋・奥池の「よみうりでれび六甲山ビル」で開催されました。泊まりたい！と言っても社員以外は、おいそれと泊めてはいただけない所。…当番幹事も当日まで何も分からぬ…正にミステリーツアーなのでした。当日は絶好の秋日和に恵まれて、JR芦屋駅にはかなり早く集まつた面々。みんなドキドキ、ワクワク。キャーキャー・ワイワイ…とまるで女学生の修学旅行のよう…。参加者は女性17人と男性6人。挨拶もそこそこに6時の夕食まで「家宝になるかもしれない」景品を！！とのビンゴゲームを楽しみ、堯会長ご寄贈の「ブランド物」や数々の景品を横目で見ながら、リーチだビンゴだと盛り上がり、はては景品のブランドネクタイでファッショショーンショーも…ヨッ！！！「白波六人男」！その後、鍋を囲んで最上級の「しゃぶしゃぶ」に舌鼓（皆、家族のよう…）。しかも、上げ膳・据え膳。食後のカラオケ…これまた皆様玄人ハダシ…にウットリ…。枕投げこそありませんでしたが修学旅行気分を満喫し、皆様10歳は若返ったこと請け合いです。ことしご都合の悪かった方、来年の「桐の会」できっとお会いしましょうね。

後になりましたが「桐の会」は郷友会婦人の会ですから、岩手に關係があれば、出身県は問いません。ブラウスとセーターで実家に行くと言う感じでの皆様のご参会を心からお待ちし歓迎いたします。難しい会則も無し。キドいた言葉も要りません。心が温かくなれば良いのです。新しい方のご参加を心からお待ちいたします。

平成17年当番幹事 溝井まさ

### ネンリンピック大阪府代表に 柏山喬氏

平成17年度・第18回「ネンリンピック」（60歳以上の高齢者体育大会）が11月12日から15日まで福岡県で開催された。当県人会からは「ゴルフの部」で70歳以上ただ1人の難関を突破した柏山副会長が大阪府代表として出場した。柏山氏のゴルフ歴とゴルフに対する情熱は知る人ぞ知る所。競技は14日福岡県の古賀ゴルフクラブで行われた。シーサイドコース特有の風があり、スコアをまとめるのが難しい難コースで、大阪府は団体戦7位入賞。腰痛に見舞われたという柏山氏の個人戦の成績は聞き逃した。

### 高校ラグビー

#### 黒沢尻北高 31年ぶりの花園！

第85回全国高校ラグビーフットボール大会岩手県大会は10月16日、盛岡市の盛岡南公園球技場で決勝を行い、黒沢尻北が14-0で盛岡工を下し、31年ぶり2度目の「花園」出場を決めた。黒沢尻北は昨秋の県新人大会から県高校総体、県民体育大会も優勝し、県内完全制覇を遂げた。全国大会は12月27日から大阪府東大阪市の花園ラグビー場で行われ、黒北は31年ぶりの白星を目指す。

### 高校駅伝

#### 一関学院高（男子）11年連続出場！

#### 花巻東高（女子）3年連続出場！

男子第56回、女子第17回全国高校駅伝県予選兼第22回県高校女子駅伝は10月14日、花巻市総合体育館前を発着点とする公認ハーフマラソンコースで行われた。強い南風が吹き気温20度を超える高温下でのレースとなつたが、男子は一関学院が1区から抜け出し3年連続で全7区間の区間賞を占める独走で、2位の専大北上に9分以上の大差をつけ、2時間11分53秒で、11年連続15度目の優勝を飾った。女子の花巻東も1区で首位に立ち、昨年全国の舞台を経験した2年生トリオの活躍で一度も首位を渡さず1時間15分6秒でゴールし、3年連続11度目の優勝。全国大会は12月25日京都で行われる。

### （編集後記）

今回の第2号は臨時の刊行であり、ニュースも少ないと思いましたが、色々な行事を拾うと盛り沢山となりました。4~5年前大阪事務所の互野次長と安倍会長から「全国中学生バレーボール選手権大会」に出場する気仙の子供たちを応援してくれないかという話があった。高校ラグビーと同じ時期でしたが大阪府立体育馆をのぞいて見ると付き添いの保護者たちが懸命に応援していた。今年も同級生のお孫さんが代表で来阪する。応援に行く予定にしている。入場無料です。皆さんものぞいて見てください。（松坂）